

一 同僚労働總會代表に宛して

同僚労働代表 表選出が敗れて鈴木悦次郎氏の幹任問題まで引き起した。次年度の於いてはかゝることはない。特明確な方針を決定して置くべきであると思ふが、本部は如何なる考へであるか。

△各会、井上委員長 一 全労より代表を推薦した。組合会試の階級性擁護のためであつた。今今後口際労働問題に關する方針は全労

決定の方針で、その時の事情に依じてやるやうしたい。

△意見 渡田惣藏 一 代表選出投票権行使の問題は全労の方針の範

圍内であるが、代表推薦等は方針を逸退してあると思ふが今後かゝることはない。様にして貰ふ度い。田中治英、口際労働代表

の白頭は就いて常に全労オ一ま教からのでなく、全口内大衆に及ぼす影響を考慮してあつて貰ひたい。

△決定 一 二に於する方針は特別分科会に一任すること。

議案 山崎 謙

一 日本工業クラブ並に全口産業聯合会紛争に於する件

渡田 惣藏

△意見 田中

△意見 一 田中治英、委員料は日本労働組合会試で佐木がたつた

議案書実行方法の外

△決定 一 稟案実行方法の外に左の項目をあげる。

一 同労本部調査部は日本工業クラブ並に全口産業聯合会委員露名資料を集め、出版部は新聞紙等によつて異報露する。

二 六大都市失業 労働事業に對して反對してある全産業に對して抗議文を三月 膠案運動として提出試する。一草

案未だ東京自由労働者組合

一 フロント紛争に關する件